



Eメール kazami@jcp-minatokugidan.gr.jp
ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/



介護保険料4月から値上げを計画 「引上げやめよ」の声をあげましょう

介護保険制度は、事業計画を三年毎に見直すことになっていきます。
二月五日、保健福祉委員会に報告された第二期港区介護保険事業計画(案)によると、第三段階で現行三〇五〇円の保険料を三二五〇円に引上げようとしています。(各段階毎の保険料は別表をご参照ください。)

介護保険制度の根本的な問題は、介護サービスが増えれば増えるほど保険料にはねかえることです。

給付総額の負担割合は、国が二分の一、東京都と港区がそれぞれ四分の一、第一号被保険者(六五才以上の方)十七%、第二号被保険者(四〇才〜六四才)三三%となっています。

第一期(二〇〇〇年度〜二〇〇二年度)の給付総額が約一九六億円でしたが、第二期計画(二〇〇三年度〜二〇〇五年度)では、高齢者人口も増え、介護サービス量も増えることから給付総額は約二三六億円と予測されるため、国や都、港区の負担割合を増やさなければ、保険料が引上げられることとなります。

党区議団は、被保険者の保険料をこれ以上引上げないよう、国や都、港区の負担割合を増やすよう要求し、「引上げはやめよ」の声を集中しましょう。また、党区議団にご意見を寄せてください。

「交換」時、浜二用地の土地価格は二一九億円。国際興業は、土地価格の差金として四一億円を港区に払いました。同じ価格で民都に譲渡したとすれば、交換・転売で一七八億円の資金を調達できたこととなります。

このことを知った区民から「まったくでたらめな話だ。国際興業がボロもうけできる仕組みに港区も関与したといわれても仕方ない」と怒りの声が寄せられています。

昨年の議会で土地「交換」が提案されたとき、党区議団は、「交換」の内容を区民に知らせ、区民の声を十分聞いて慎重に対処するべきで、「安易に交換すべきでない」と反対しました。

明・維新の会・かがやき」は交換を容認しました。党区議団は、予算議会で全容の解明を求める準備をすすめています。みなさんは、どうお考えですか。ご意見をお寄せください。

国際興業が港区と交換した浜松町二丁目運動広場 国際興業が民都機構に178億円(推定)で譲渡

国際興業は、所有している芝公園内用地と港区所有の浜松町二丁目運動広場との交換を申し入れ、港区もこれに応え区民の反対の声を無視して、二〇〇二年三月四日に土地交換を強行しました。

国際興業は、取得した浜松町用地を二〇〇二年三月二十日に民間都市開発推進機構に一七八億円(推定)で譲渡してしまいました。二〇〇二年三月四日に締結した契約書では、取得した土地は一〇年間「売買、贈与、交換」しないこととなっていました。ところが、契約前の二月二六日に、民都機構から港区に対し、国際興業から「(民都への)土地の譲渡及び(民都から)国際興業に譲渡を承諾いただきました。

二月二十七日から予算議会が開かれます

七名の党区議団、区民要求実現にがんばります

二月二十七日から二十日間は、日頃みなさんからお寄せの予定で二〇〇三年第一回定例会議会が開かれます。今議会は、二〇〇三年度予算が提案されます。

七名の日本共産党区議団

また、党区議団が提案した「入学準備金条例」、「重度要介護高齢者手当条例」の実現をめざしてまいります。傍聴をお願いします。

青山墓地への避難経路が確保されました

避難階段への中央分離帯の柵が開くように改善

住民のみなさんと日本共産党が運動をすすめ、広域避難場所指定されている青山墓地への避難階段が設けられ、避難階段への避難経路がなくなりました。

港区から東京都に改善を求めた結果、西麻布側からの避難階段に面した中央分離帯の柵は、片側の上下二本のポルトを抜くと開閉するように改善されました。

た。防災課長は「避難経路を確保するため東京都へ改善を要求する」と答弁しました。

また、党区議団が提案した「入学準備金条例」、

「重度要介護高齢者手当条例」の実現をめざしてまいります。傍聴をお願いします。

また、党区議団が提案した「入学準備金条例」、

「重度要介護高齢者手当条例」の実現をめざしてまいります。傍聴をお願いします。

青山一丁目交差点から青山中学校までの歩道が明るく

歩道側に4基の街路灯が設置される

外苑東通りの青山一丁目交差点から信濃町までの歩道が暗く、夜になると女性のひとり歩きは心配です。

北一団地にお住まいの方から、風見区議に「歩道側に街路灯を設置できないのか」との相談が寄せられました。

風見区議は、早速現地を調査し、十月四日に開かれた決算特別委員会で、青山中学校から先に設置する予定です。

会場で「外苑東通りの青山一丁目から信濃町までの歩道は、青山中学校や外苑沿いで大変暗く、夜間は歩きづらい場所です。安心して歩ける歩道にするため、東京都に街路灯の設置を要請するよう質問しました。」

港区から東京都に要請した結果、青山一丁目交差点から青山中学校までの歩道側に四基の街路灯が設置されました。

麻布地域に学童クラブがオープン

南山小学校の多目的ホールを利用

南山小学校の体育館の一階にある多目的ホールを活用した学童クラブが四月一日からオープンすることになりました。これはみなさんの運動と党区議団の議会で質問が実ったものです。

昨年十一月議会に「麻布西麻布児童館には、交通量の多い大きな道路を一人で渡るの大変不安です。すぐに施設ができなければ仮設でも学童クラブをつくってください」切実に訴えました。風見委員は、請願を採択するよう主張しました。が、自民、区民クラブ、公

の空き教室などを利用し、四月からの開設を求めました。質疑の中で、緊急に設置する必要性を区に認めさせました。その後、子育て推進課と教育委員会、南山小学校との協議がすすみ実現したものです。